

認定調査票

概況調査

保険者番号 19×××× 被保険者番号 認定申請日 令和2年12月21日  
 氏名 甲斐 富士夫 性別 男 生年月日 昭和17年8月20日(80歳)

調査実施日 令和 年 月 日

現在受けているサービスの状況  なし  予防給付  介護給付

基本調査

1-1 麻痺等の有無 (複数回答可)	左上肢 左下肢
1-2 関節可動制限域 (複数回答可)	ない
1-3 寝返り	何かにつかまればできる
1-4 起き上がり	何かにつかまればできる
1-5 座位保持	自分の手で支えればできる
1-6 両足での立位保持	何か支えがあればできる
1-7 歩行	何かにつかまればできる
1-8 立ち上がり	何につかまればできる
1-9 片足での立位保持	できない
1-10 洗身	一部介助
1-11 つめ切り	全介助
1-12 視力	普通
1-13 聴力	普通
2-1 移乗	見守り等
2-2 移動	一部介助
2-3 えん下	見守り等
2-4 食事摂取	一部介助
2-5 排尿	見守り等
2-6 排便	見守り等
2-7 口腔清潔(はみがき等)	一部介助
2-8 洗顔	一部介助
2-9 整髪	介助されていない
2-10 上衣の着脱	一部介助
2-11 スポーン・パンツ等の着脱	一部介助
2-12 外出頻度	月1回未満

3-1 意思の伝達	できる	3-6 季節の理解	できる
3-2 日課の理解	できる	3-7 場所の理解	できる
3-3 生年月日をいう	できる	3-8 徘徊	ない
3-4 短期記憶	できる	3-9 外出して戻れない	ない
3-5 自分の名前をいう	できる		
4-1 被害的	ない	4-9 一人で出たがる	ない
4-2 作話	ない	4-10 収集癖	ない
4-3 感情不安定	ない	4-11 物や衣類を壊す	ない
4-4 昼夜逆転	ない	4-12 ひどい物忘れ	ない
4-5 同じ話をする	ない	4-13 独り言・独り笑い	ない
4-6 大声を出す	ない	4-14 自分勝手に行動	ない
4-7 介護に抵抗	ない	4-15 話がまとまらない	ない
4-8 落ち着きなし	ない		
5-1 薬の内服	一部介助		
5-2 金銭の管理	介助されていない		
5-3 日常の意思決定	できる		
5-4 集団参加ができない	できる		
5-5 買い物	全介助		
5-6 簡単な調理	全介助		
6 過去14日間に 受けた医療 (複数回答可)	処置内容		
	特別な対応		
	失禁への対応		
7-1 障害高齢者自立度	B1		
7-2 認知症高齢者自立度	自立		

●調査対象者の主訴、家族状況、居住環境、日常的に使用する機器・機会の有無等について特記すべき事項を記入してください

11月18日、自宅で脳梗塞を発症し入院し、リハビリ目的で転院した。入院当初は左片麻痺と失語症があり一時的に寝たきりの状態になったが、リハビリを行うことで回復してきている。年明けには自宅に退院できる見込みだが、退院後もリハビリを続けたい希望があり介護保険を申請した。入院前は一人暮らしで、仕事をしながら家事もすべて行っていた。退院後は長男夫婦と同居する予定とのこと。

#### 1. 身体機能・起居動作の関連する項目についての特記事項

- (1-3) ベッドの柵につかまってできる。
- (1-4) ベッドの柵につかまってできる。
- (1-5) 肘掛などにつかまって支えることができる。
- (1-6) 手すりなどにつかまって短い時間は立っていられる。
- (1-7) 4点杖や手すりに掴まって5~6mは歩行できる。
- (1-8) 手すりにつかまればできる。
- (1-10) 病院で介助浴。手の届く範囲は自分で洗身している。
- (1-11) 看護師に切ってもらっている。

#### 2. 生活機能に関連する事項についての特記事項

- (2-1) 車いす、トイレへの移乗は看護師の見守りの下に行われている。
- (2-2) 病棟内は車いすで自走する。病室内は掴まりながら2、3歩歩く程度。
- (2-3) たまにむせることがある。
- (2-4) 左側に配膳されたものが見えないことがあるので、右側に移すなど介助が必要。
- (2-5) リハビリパンツ着用しトイレで排泄。尿意はある。移乗時に見守りが行われている。
- (2-6) リハビリパンツ使用しトイレで排泄。便意はある。移乗時に見守りが行われている。
- (2-7) 洗面所で、歯ブラシを持ってきてもらって磨いている。
- (2-8) タオルを持ってきてもらって、自分で拭いている。
- (2-10) 衣服をかけてもらって、自分で袖は通している。
- (2-11) パンツ、ズボンはしっかり上がっていないことあり介助されている。

#### 3. 認知機能に関連する項目についての特記事項

#### 4. 精神・行動障害に関連する項目についての特記事項

- (4-3) 入院時にせん妄状態で不安定であった。幻視、幻覚があった。

#### 5. 社会生活への適応に関連する項目についての特記事項

- (5-1) 薬袋を切ることができず、看護師が手渡しして飲んでいる。
- (5-2) 入院中のため、金銭管理の場面なし。
- (5-5、5-6) 入院中のため全介助。

#### 6. 特別な医療についての特記事項

#### 7. 日常生活自立度に関連する事項についての特記事項

障害高齢者日常生活自立度：B1

認知症高齢者日常生活自立度：自立